



# ひこばえ

菊の香や 月夜ながらに



冬に入る

作 正岡 子規

立冬が過ぎ、冬の足音が聞こえてきました。保護者・地域住民の皆様、いかにお過ごしでしょうか。本日は休日にもかかわらず、授業参観、並びに、家庭教育・人権教育講演会に多数ご来校いただきありがとうございました。

今年も残り一ヶ月余り、お互いに、去りゆく2019年（亥年）の残りの日々をじっくりと踏みしめながら、また、振り返りながら充実させたいものです。

さて、生徒たちは期末テストを間近に控え、学習のペースを上げることになります。21日からは実技4教科テストが始まります。今年度ベストの取組を見せてほしいと願っています。ご家庭におかれましては、お子様への叱咤激励とともに、「ノーメディア」を後押ししていただければと思います。



## 小中合同授業研究会（小中一貫）



5日（火）の午後、小中一貫教育に係る小中合同授業研究会を開催しました。教員の授業力向上、小中9力年のつながりを意識した授業の組み立てについて協議しました。

この協議会には、東小・中学校教員をはじめ、小瀬小・装港小・他の小中高等学校からも多数参加され、総勢60名を超える研究会となりました。また、学校運営協議会、並びに、ふるさと愛ネット委員の皆様にもご出席いただきました。

授業は、1年3組の英語と3年3組の社会で実施され、いずれもアクティブ・ラーニングを意識したものとなりました。英語の授業では、国際交流支援員のベル先生が加わり、生の英語が飛び交う活発な授業となりました。

授業後は、2グループに分かれて研究協議会が行われ、熱心な協議がなされました。英語の指導助言者は、元通津中 香田校長先生、社会は玖珂中 稲垣教頭先生でした。

19日（火）には、東小学校において同様の授業研究会が開催されます。とても楽しみです。



## 年末といえ

冒頭で申しましたように、2019年（亥年）も押し迫って参りました。残すところ40日余りです。

この時期には、恒例の「今年を振り返って」ということで、様々な調査結果が紹介されます。皆様もぜひ予想してみてください。

- ◇ 今年の流行語大賞
- ◇ 今年の漢字1字
- ◇ 今年の10大ニュース（日本、世界） など





## 岩国市・和木町中学校合唱祭



8日(金)の12時30分から、シンフォニア岩国において、岩国市・和木町中学校合唱祭が開催されました。本校からは、合唱コンクールでゴールデングランプリを獲得した3年2組とグランプリを獲得した2年1組が出場しました。3年2組は「ヒカリ」を、2年1組は「地球の詩」を熱唱しました。いずれも、合唱コンクール以上に美しいハーモニーで会場を魅了しました。特に3年2組は、合唱祭プログラムの最後：「トリ」でした。令和最初の合唱祭を見事に締めくくってくれました。

また、2年1組は今回、参加各校を代表するクラスの合唱を聞くことができましたので、出場したみなさんはとてもよい経験をしたことになります。来年以降のクラス合唱に生かしてほしいと思います。

なお、同時に、岩国市・和木町中学校文化連盟主催の「作品展」が2日間に渡って開催され、多くの保護者・地域の皆様が鑑賞しておられました。もちろん、本校生徒の作品も展示されていました。

岩国市・和木町中学校合唱祭



岩国市・和木町中学校合唱祭



## 東中の明日を担う生徒会役員選挙

生徒会



今年もいよいよ生徒会役員選挙の時期がやってきました。立候補者説明会が行われ、期末テスト後から選挙運動が始まります。そして、12月5日(木)に立会演説会と投票が行われます。一昨年から選挙年齢が18歳になったり、世界各国のリーダーを選ぶ選挙が報じられたり、生徒たちは「選挙」がより身近になっていることでしょう。選挙に対する正しい認識と行動が求められます。

今回は、東中生徒会の新しい組織づくりに向けて、生徒会長と副会長を選出します。

選挙を通して、選挙の意味やしきみ、選挙権と被選挙権、自分たちの集団を自分たちの手でより良くしていくという自治活動等について学びます。

生徒の皆さんには、単に人気者でもなく、ボスでもない、「**真のリーダー**」を選出する責任があります。ここで、「**リーダーとボスの違い**」をいくつか紹介しますので参考にしてください。

本日に東中の学校行事や諸活動を任せられる人、日頃から何事においても頑張っている人、信頼できる人：「**東中のリーダー**」を選出してください。

リーダー	ボス
○ みんなを指導する	● みんなをあごで使う
○ 全体のことを考える	● 自分のことだけ考える
○ 自ら模範を示す	● 仕事を命じる
○ みんなの意見を聞く	● 自分だけの勝手な考えで動く
○ 弱い者の味方になる	● 弱い者は切り捨てる
○ 情熱を生み出す	● 恐怖をかきたてる
○ 自分で責任をとる	● すぐ人の責任にする
○ 善悪の判断がしっかりとできる	● 善悪の判断が曖昧(あいまい)である
○ 正義のことなら何事にも立ち向かう	● 正義のことでも何事でも逃げ腰である
○ 粘り腰	● 腰砕け
○ みんなに施す	● みんなから巻きあげる
○ ポジティブ意識を高める(発言や行為で)	● ネガティブ意識を強める(発言や行為で)
○ 任せる、褒(ほ)める、受け止める	● 勝手にやる、謗(そ)いる、受け流す
<b>民主的集団づくりに不可欠!</b>	<b>百害あって一利なし!</b>



# 平成30年度「児童生徒の問題行動・不登校等 生徒指導上の諸問題に関する調査」について



毎年文部科学省から発表される標記調査の結果が10月末に公表されましたので紹介します。  
これは、全国の小・中・高等学校等児童生徒の1年間の生徒指導上の諸問題に関する調査結果で、暴力行為・いじめ・不登校・自殺・中途退学等、子どもたちの状況が分かります。  
特に気になるのが、小学生の暴力行為の激増と、不登校児童生徒の増加です。

## 調査結果の概要



- (1) 小・中・高等学校における、**暴力行為の発生件数**は72,940件（前年度：63,325件）であり、児童生徒1000人当たりの発生件数は5.5件（前年度：4.8件）である。【**山口県の発生件数は691件**】
  - ★「対教師暴力」は9,134件（前年度 8,627件）
  - ★「生徒間暴力」は51,128件（前年度 42,605件）
  - ★「対人暴力」は1,336件（前年度 1,306件）
  - ★「器物損壊」は11,342件（前年度 10,787件）

特に、小学校の暴力行為件数が近年激増し、中学校の暴力行為件数を初めて上回った。  
小学校：36,536件（約8200件増加）、中学校：29,320件（約600件増加）
- (2) 小・中・高・特別支援学校における、**いじめの認知件数**は543,933件（前年度：414,378）であり、児童生徒1000人当たりの認知件数は40.9件（前年度：30.9件）である。【**山口県の認知件数は4,116件**】
  - ★ いじめを認知した学校数は30,049校で、全学校数に占める割合は約81%
  - ★ いじめの解消率は約84%（前年度：約86%）
- (3) **出席停止の措置件数**は7件（前年度：8件）である。【**山口県の措置件数は0件**】
  - ★ 小学校0件、中学校7件
  - ★ 出席停止の理由の内訳は、対教師暴力5件、生徒間暴力5件、いじめ1件等（重複あり）である。
- (4) 小・中学校における、**長期欠席者数**（年間30日以上欠席）は、240,039人（前年度：217,040人）である。  
このうち、**不登校児童生徒数**は164,528（前年度：144,031人）であり、不登校児童生徒の割合は1.7%（前年度：1.5%）である。  
【**山口県の不登校児童数（小）は413人、不登校生徒数（中）は1092人**】
  - ★ 小学校の不登校児童数44,841人で、在籍数に占める割合は0.7%
  - ★ 中学校の不登校生徒数119,687人で、在籍数に占める割合は3.6%
- (5) 高等学校における、**不登校生徒数**は52,723人（前年度：49,643人）であり、不登校生徒の割合は1.6%（前年度：1.5%）である。  
【**山口県の不登校生徒数は287人**】
- (6) 高等学校における、**中途退学者数**は48,594（前年度：46,802人）であり、中途退学者の割合は1.4%（前年度：1.3%）である。  
【**山口県の中途退学者数は550人**】
  - ★ 中途退学の理由の第一位は「進路変更」で、35%
  - ★ 中途退学の理由の第二位は「学校生活・学業不適応」で、34%
- (7) 小・中・高等学校から報告のあった、**自殺した児童生徒数**は332人（前年度：250人）である。
  - ★ 小学生5人、中学生100人、高校生227人
  - ★ 自殺の理由のうち、「いじめの問題」があった生徒は9人





## 勤労感謝の日（Thanksgiving Day）



祝日法第二条によると、「勤労をたつとび、生産を祝い、国民が互いに感謝しあう日」となっています。特に、働いておられる家族に感謝する日です。

分かりやすく言うと

「働くことを通して、その成果を出し、お金という収穫をもらうことを大切に、それにみんなで感謝しましょう。」という日と解釈できます。

1948年に制定された国民の祝日の一つ。11月23日で、その年の新穀を天地の神に供え、天皇みずからも食する儀式的旧新嘗祭（いになめさい）を改めたもので、その呼称はアメリカの感謝祭 Thanksgiving Day になったものといわれています。

2年生が2日間にわたって「職場体験学習」を実施しました。生徒にとっては次の6つがねらいとされています。

- 自己の理解を深め、職業の実像をつかみながら、望ましい勤労観、職業観を身に付けることができる。
- 学校の学習と職業との関係についての理解を促進することができる。
- 異世代間も含めたコミュニケーション能力の向上が図れる。
- 実地的な知識や技術を学ぶことができる。
- 社会的なルールやマナーを体得することができる。
- 地域や事業所に対する理解を深め、地元への愛着や誇りを持つことができる。



## 11月～12月 行事予定



日	曜	11月後半の行事など	日	曜	12月前半の行事など
17	日		1	日	
18	月	振替休日 ※部活停止（～25日）	2	月	あいさつ運動
19	火	東小中合同授業研究会（午後 東小）	3	火	生徒集会 英語教育推進教員来校
20	水	小中一貫教育推進委員会	4	水	※部活中止日 <b>人権週間（～10日）</b>
21	木	期末テスト①	5	木	生徒会役員選挙（立会演説会、投票）
22	金	期末テスト② <small>小雪</small>	6	金	
23	土	<b>祝 勤労感謝の日</b>	7	土	<small>大雪</small>
24	日		8	日	
25	月	期末テスト③ ※給食なし ※部活中止日	9	月	
26	火	期末テスト④	10	火	学校運営協議会 18:00～ <b>「人権デー」</b> ※世界人権宣言採択日
27	水	育友会執行部会 19:00～	11	水	職員会議 ※部活中止日
28	木	学校保健安全委員会 13:30～	12	木	
29	金	専門委員会	13	金	学力向上推進リーダー来校
30	土		14	土	東地域一斉清掃
【小雪】：紅葉も終わりを迎え、山では少し雪が降り始めるころ			15	日	山口県PTA研修大会（下松）
			16	月	